

寺 報

龍正寺

日なた 204 号

躍進

日延



<令和 7 年 5 月>

宝 龍 会
護 持 会

2025 年(令和 7 年)大祈祷会法要

令和 7 年 4 月 20 日(日)



絵馬には願いが叶うよう、熊手・箕で
福をかき集め、福俵でご家族に福が
舞い込むように福縁増上、開運成就
を願いました。



祖父江上人より陀羅尼の法話がありました。

普段読んでいても内容までは知らずに読んでい
ました。法話を聞き、意味を知ってお経を読む
ことで一層精進していきたいと思いました。



怪 駭 一 言

5月暑い日・寒い日・気温の変化、お身体に充分
気を付けて下さい。

先月の教義に

よく聞いて

よく考えて

として行動する

妙法蓮華經法師品第十

「法華經を聞かずんば」仏智を去ること甚だ
遠し」 仏様が私たちに説いた教えです。

話いはしっかり聞きなさい。聞きながら腹を立てる
人、自分自身の「力」の強人、よくよく聞くと「徳」を得
る事がたくさんあります、よくよく考える事で自分自身の
「身」を助ける事がたくさんあります、行動すれば、他
の人から信頼される事が多くあります。

私もこの言葉を何回も繰り返しています、
皆様方はいかがですか、

何事も考えずに自分自身の考えを、押しつけていま

せんか、はたして正しい事でしようか、よく聞いて自分自身にふり返ってよく孝えてみて下さい、回りはいい迷惑になっていませんでしようか、大きな信頼を矢う事になります。

よく孝えてみて下さい、私たちの人生は一度かぎりです、この命があるかぎり人から信頼されるようになりたいものです。

お寺に足を運び、御題目を唱え自分自身の孝え行動を見つめ直して見てはいかがでしようか、必ず仏様は教えて下さると思います。

皆様のお偉せをお祈り申し上げます

合掌

南無妙法蓮華經

「人の振り見て我振り直せ」

パソコン教室での出来事です。

その日、パソコン教室に遅れていた私はパソコン教室から電話がありました。

日時間になっても来ないため連絡各してくたいたのです。

用事があり、それを済ませたのは授業が始まる日時間でして。先に連絡各すれば良かったのですが出来ずに日時間が過ぎた頃に「10分お遅れます」と電話を入れ到着し、教室に入りました。

その同時刻りに同じように遅れて来た生徒さんがいました。

開ロ一番「電話されると不愉快なんだけど、かけないでくれる。イ本言周もよくないし、携帯の充電がなくなっていたこともあって」云々理由を言っていました。

まずは、何この人と思っしまいました。

同じような状況で反逆の差に、同じような年代でイ本言周の兎さもよく似ている 自分と相手を比べた

時に、自分の鏡なのか？と思いつつも、普通は遅れてくる生徒が連絡するのが筋ではないかと思うし、会社なら必ず本人が連絡するはずですね。

教室だから、「電話をかけてくるな」は甚だおかしく思いました。

授業中、教室のスタッフは謝っていたが、この状況は違うなと思いました。

自分の常識で相手を攻撃する、本来なら怒る生徒の方がおかしいのであるが、それすらがわかっていないのだなと思いました。

職場でも同じように自分の価値感で動いて、自分ルールや自分常識をかざして仕事している人。

短時間にいろんな思いや考察をしている自分がいました。

人の振り見て我が振り直せ、自分も知らず、知らずのうちに相手に不愉快な思いや、傷つけているような事をしたり、言ったりしているかもしれないと考えさせられた日でした。

野菜作りを楽しむ

今年も夏野菜作りの時期が来ました。昨年は9種類
の野菜を作りましたが、2種類が不作で全体の収穫率
は70%程でした。原因をみつける事で今年の成功に
繋げようと考え、今年はまず「土」土が痩せていて
は、良い野菜は出来ない！苗屋に幾度も通い色々
教えてもらいました。それは昨冬に大根・正月菜・
法蓮草の収穫も60%程で期待したものではありま
せんでした。この教訓で「土」の大切さ・感謝と
夏へ向けての休息と栄養を注ぎ込みました。

そして今夏は10種類の野菜にチャレンジしました。各
野菜で肥料を入れる時期や手入れも違います。今年
初めて「野菜ノート」を作ろうと思いました。

自分自身かこのように夢中になるなんて……。あの頃
の私は畑仕事を手伝うたびに「土いじりなんて…
大嫌い。」しかし嫁ぎ先の両親に口ごたえなど許され
るわけもなく、自分の気持ちも押し殺して働いていました。

しかし、40年後土いじりは楽しみになり、野菜の発育

状況の観察、収穫時の喜びから得られる達成感、満足感はこの上ないものです。出来た作物をおすそわけすると、皆さんから喜んで頂けます。何よりも主人と一緒に作った野菜を、宗祖日蓮大聖人、諸天善神へお供えさせて頂くこの喜びは最高の幸せです。

野菜を観察していると、子育てと同じだな～と感じます。同じ畑で同じ様に育てていても、大小様々だったり、途中で枯れたり…。同じ環境でも育ち方は違います。どれが正しいわけではなく、個々が個性であり、その個性を上手く伸ばす事で、より良い人生が歩める様に思います。与えられた環境の中で、どの様に自分を活かしていけるか…。そのような事を考えたりしながら、孫達ともに野菜の収穫を楽しみたいと思っています。

若さに思う

さわやかな五月晴れの中で木々の緑が
生き生きと陽に照らされて光っています
つづのお花は色あざやかに咲いて
います... 可愛いパンジのお花も笑っ
ているようです。

若々になって来た今、思ふ若さがおく
美しくいいなあーとこの頃つくづく
思えます 青春とは心の若さ 心に若
さがあればいつも青春のようです。

信念を持って希望にみちて新たな
活動をつづけるめざり青春は永遠に
その人のものであることを松下幸之助先生
がおっしゃてみえます 自分のいきいを投げ

すっぴんでも若いあの頃に戻りたい!!に若さがあれば年老いても子供心で何事も楽しめるなんて又ワクワク感が感じられるとかも先生は話しておられます!!

若い時には何も思わず何も感じませんでした!!

なんて又恐さ知らずでもありました!!

過ぎゆく中で若さのすばらしさ...美しさも

思ってみます。その若さの中で得てゆく体験...経験を重ねてゆくことが土台になってゆくのではないかとも思ってみます!!

若い頃に身に覚えたことがその人の宝となってゆ

くことがいついつまでも人生の道に残る様に

思います 年老いた今には若さは戻

きませんが 若かった頃の思い出も数々

ですおしゃれもたのしみました...仕事も一生懸命でした!!

何よりも良き思いは娘いだ先の父・母との
暮らしの生活が今よりも有り難く思えます
良き両親でした…争いともなく 比られた

こともなくの事で反省は若さ故に自分中心
だったように思えます 母の看護にやさしく
寄り添えましたことは今よろこびでござい
ます そんなことも信仰を学ばせて頂け
たことのおかげさまでございました…

過去の自分より 今の自分をとのえて
わたくしらしさのよろこびで 日々の暮らしを
よろこびで 過ごしてゆけますと念じて
ゆきます 尊いやり方のおかげさまで
安心でございます。 ありがとうございます

会掌

< 5月 行事予定 >

5月 13日(火) 10:00 ~ 宗祖日蓮大聖人伊豆報恩会
 18日(日) 10:00 ~ 鬼子母尊神
 七面大明神) 祈禱会
 終了後 役員会

< 5月 住職の予定 >

5月 8日(木) 10:00 ~ 岐阜市仏教会花祭 出席
 5月 20日(火) 8:00 私用にて出張.
 5月 29日(木) 13:00 岐阜市仏教会会長会議(西別院)

< 5月の予定 >

5月 6日(火)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
12日(月)		
13日(火)	終了後	片付け、準備
14日(水)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
17日(土)		

※ 4月20日(日) 大祈禱会終了後

檀信徒総会のご出席 ありがとうございます。